

2020年11月期
第3四半期
決算補足説明資料

2020年10月1日
キューピー株式会社
証券コード：2809

目次

1. (1) 事業別 四半期毎売上高・営業利益	1
(2) 営業利益の増減要因	2
(3) 国内におけるサラダ調味料の業態別 販売量および金額（キューピー株式会社）	2
2. 国内主力3事業 業態別売上高・営業利益	3
3. 海外 エリア別売上高・利益	4
4. 為替レート（期中平均為替レート）	4
5. 主原料相場の推移	5
6. 設備投資と主要な販売費・一般管理費	5
7. 営業外・特別損益の主な増減内容	5
8. 貸借対照表の概要、増減内容	6

■本資料の記載について

- ・ 本資料における記載金額は、億円表示の場合は億円未満を四捨五入しています。
- ・ 2020年度通期は、2020年7月2日発表の計画数値を示しています。
- ・ 海外の数値は、10月から6月が対象となり、日本からの輸出を含んでいます。
なお、日本からの輸出は12月から8月が対象となります。

1. (1) 事業別 四半期毎売上高・営業利益

単位：億円

■売上高

	2019年度						2020年度					
	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	3Q累計	4Q (9-11月)	通期	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	3Q累計	4Q (9-11月)	通期予想 (7/2発表)
調理・調味料	431 △ 1	486 + 6	477 △ 5	1,395 △ 1	458 + 10	1,852 + 9	440 + 8	436 △ 51	471 △ 6	1,346 △ 49		1,809 △ 43
国内	333 △ 6	381 △ 2	362 △ 13	1,076 △ 21	344 + 4	1,421 △ 16	332 △ 2	337 △ 44	363 + 1	1,032 △ 45		1,385 △ 36
海外	98 + 5	105 + 8	115 + 7	319 + 20	113 + 6	432 + 25	108 + 10	99 △ 6	108 △ 7	314 △ 4		424 △ 8
サラダ・惣菜	214 △ 86	228 △ 83	231 △ 86	674 △ 26	229 △ 25	903 △ 280	218 + 4	224 △ 5	235 + 4	677 + 3		905 + 2
タマゴ	234 △ 7	256 + 2	250 + 1	740 △ 5	260 △ 4	1,000 △ 9	243 + 9	211 △ 45	215 △ 35	669 △ 71		865 △ 135
国内	220 △ 8	244 + 2	236 △ 1	700 △ 7	247 △ 0	948 △ 7	230 + 10	199 △ 45	204 △ 32	634 △ 66		831 △ 117
海外	14 + 0	12 + 0	14 + 1	40 + 1	13 △ 4	52 △ 2	13 △ 2	12 + 0	11 △ 3	35 △ 4		34 △ 18
フルーツ ソリューション	35 △ 1	44 △ 2	40 △ 1	118 △ 4	38 + 2	156 △ 2	36 + 1	47 + 3	42 + 3	126 + 8		166 + 10
ファインケミカル	20 △ 1	22 △ 4	18 △ 9	60 △ 14	23 △ 3	83 △ 17	17 △ 3	22 + 0	20 + 2	60 △ 1		79 △ 4
物流	336 + 11	356 + 12	358 + 2	1,051 + 24	359 + 3	1,410 + 27	351 + 15	347 △ 9	353 △ 6	1,051 + 0		1,416 + 6
共通	12 △ 3	14 △ 1	11 △ 1	37 △ 4	15 △ 2	53 △ 6	26 + 14	12 △ 2	12 + 0	49 + 12		60 + 7
合計	1,283 △ 89	1,407 △ 71	1,385 △ 100	4,075 △ 260	1,383 △ 18	5,457 △ 278	1,331 + 48	1,299 △ 108	1,347 △ 37	3,978 △ 97		5,300 △ 157

■営業利益

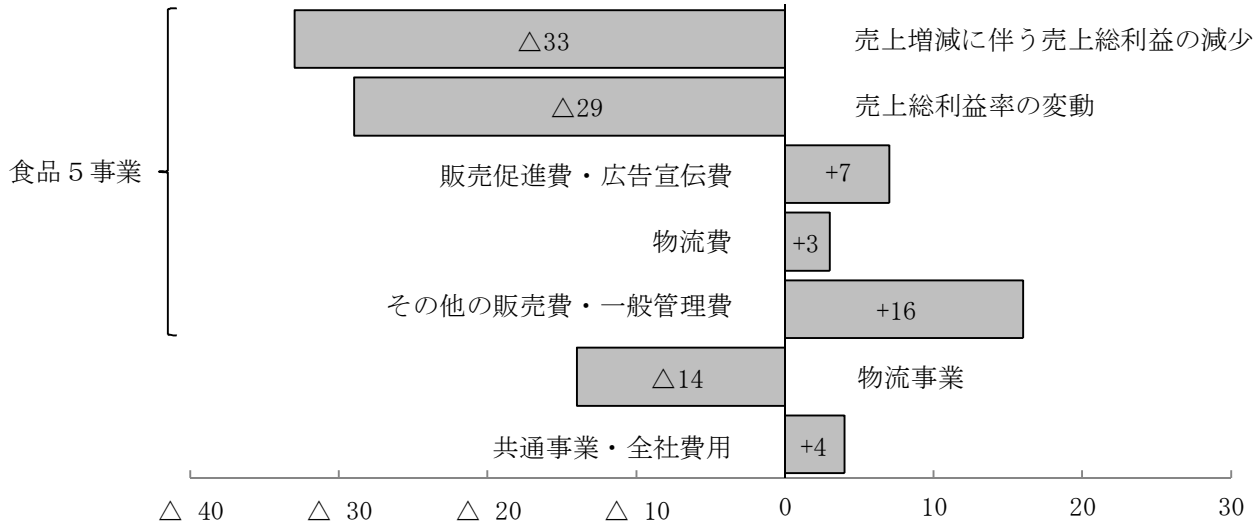
	2019年度						2020年度					
	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	3Q累計	4Q (9-11月)	通期	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	3Q累計	4Q (9-11月)	通期予想 (7/2発表)
調理・調味料	42 + 4	66 + 6	57 △ 0	165 + 10	51 + 8	216 + 18	41 △ 2	51 △ 15	70 + 12	161 △ 4		189 △ 27
国内	35 + 1	54 + 1	46 △ 2	134 △ 0	42 + 7	176 + 6	31 △ 4	42 △ 12	58 + 12	130 △ 4		155 △ 21
海外	8 + 4	12 + 6	12 + 1	31 + 10	8 + 1	40 + 11	10 + 2	9 △ 3	12 + 1	31 △ 0		34 △ 6
サラダ・惣菜	2 △ 4	10 △ 4	9 △ 4	21 △ 12	11 + 1	32 △ 11	6 + 4	11 + 1	11 + 2	28 + 7		36 + 4
タマゴ	20 + 3	20 △ 1	21 + 1	62 + 3	13 △ 6	74 △ 4	11 △ 9	△ 0 △ 21	7 △ 14	18 △ 44		32 △ 42
国内	18 + 1	20 △ 0	21 + 2	59 + 3	14 △ 4	74 △ 1	11 △ 7	0 △ 20	8 △ 13	19 △ 40		33 △ 41
海外	1 + 2	0 △ 1	1 △ 1	2 △ 0	△ 2 △ 2	1 △ 3	0 △ 1	△ 1 △ 1	△ 1 △ 1	△ 1 △ 4		△ 1 △ 2
フルーツ ソリューション	△ 0 △ 3	2 △ 2	1 △ 1	2 △ 5	1 + 2	3 △ 4	△ 1 △ 0	3 + 1	3 + 1	5 + 3		4 + 1
ファインケミカル	△ 0 △ 0	4 + 0	3 △ 2	7 △ 2	5 △ 0	12 △ 2	△ 0 + 0	4 + 0	5 + 2	9 + 2		12 △ 0
物流	7 + 1	14 △ 2	12 △ 3	34 △ 3	8 △ 2	41 △ 5	7 △ 1	4 △ 9	9 △ 4	20 △ 14		28 △ 13
共通	4 △ 0	4 + 0	3 △ 0	11 △ 0	2 △ 1	13 △ 1	3 △ 1	4 + 0	5 + 1	12 + 1		10 △ 3
全社費用	△ 15 + 2	△ 18 △ 0	△ 19 △ 2	△ 52 △ 1	△ 20 + 0	△ 72 △ 1	△ 16 △ 1	△ 16 + 2	△ 17 + 2	△ 49 + 3		△ 71 + 1
合計	60 + 3	101 △ 2	89 △ 12	250 △ 11	70 + 1	320 △ 10	51 △ 9	61 △ 40	92 + 3	204 △ 46		240 △ 80

1. (2) 営業利益の増減要因

単位：億円

	2019年度	2020年度	増減
	3Q累計	3Q累計	
営業利益	250	204	△ 46

単位：億円



1. (3) 国内におけるサラダ調味料の業態別販売量および金額（キューピー株式会社）

		2018年度	2019年度	2020年度	前年差	増減率
		3Q累計	3Q累計	3Q累計		
家庭用	販売量 (千 t)	96	99	102	4	4%
	金額 (億円)	484	486	504	19	4%
業務用	販売量 (千 t)	80	77	68	△ 9	△ 12%
	金額 (億円)	302	291	256	△ 35	△ 12%
輸出	販売量 (千 t)	4	4	4	0	3%
	金額 (億円)	16	19	19	1	3%

※ 輸出には、家庭用、業務用を含む。

2. 国内主力3事業 業態別売上高・営業利益

単位：億円

■家庭用

		2019年度	2020年度	前年差	増減率	2019年度	2020年度	前年差	増減率
		3Q累計	3Q累計			通期	通期予想 (7/2発表)		
調理・調味料	売上高	601	632	31	5%	791	854	63	8%
	営業利益	79	96	17	21%	110	112	2	2%
サラダ・惣菜	売上高	623	633	10	2%	820	836	16	2%
	営業利益	22	29	8	36%	30	38	9	30%
タマゴ	売上高	3	3	△ 0	△ 6%	4	4	△ 0	△ 5%
	営業利益	△ 1	△ 1	△ 0	—	△ 1	△ 0	1	—

■業務用

		2019年度	2020年度	前年差	増減率	2019年度	2020年度	前年差	増減率
		3Q累計	3Q累計			通期	通期予想 (7/2発表)		
調理・調味料	売上高	475	400	△ 75	△ 16%	630	531	△ 99	△ 16%
	営業利益	55	34	△ 20	△ 37%	66	43	△ 23	△ 35%
サラダ・惣菜	売上高	51	44	△ 7	△ 13%	83	69	△ 14	△ 16%
	営業利益	△ 1	△ 1	△ 1	—	2	△ 2	△ 5	—
タマゴ	売上高	697	631	△ 66	△ 10%	944	827	△ 116	△ 12%
	営業利益	61	21	△ 40	△ 66%	75	33	△ 42	△ 56%

3. 海外 エリア別売上高・利益

単位：億円

■エリア別売上高	2018年度	2019年度	2020年度	前年差	増減率	現地通貨ベース	2020年度	3Q 前年差
	3Q累計	3Q累計	3Q累計			成長率	3Q (6-8月)	
中国	141	148	132	△ 16	△ 11%	△ 6%	50	△ 6
東南アジア	74	82	87	6	7%	7%	26	△ 3
米国	89	91	96	6	6%	9%	33	△ 0
調理・調味料	51	51	61	10	20%	23%	22	3
タマゴ	38	40	35	△ 4	△ 11%	△ 9%	11	△ 3
欧州	21	22	18	△ 4	△ 17%	△ 11%	3	△ 3
輸出	27	30	27	△ 2	△ 8%	—	11	2
合計	352	372	361	△ 11	△ 3%	—	123	△ 10

※ 前年差の合計には、為替影響△12億円を含む。

■エリア別利益	2018年度	2019年度	2020年度	前年差	増減率	現地通貨ベース	2020年度	3Q 前年差
	3Q累計	3Q累計	3Q累計			成長率	3Q (6-8月)	
中国	17	22	17	△ 6	△ 25%	△ 21%	7	△ 2
東南アジア	5	7	9	3	41%	41%	3	1
米国	6	7	5	△ 2	△ 24%	△ 22%	2	△ 1
調理・調味料	3	4	6	2	51%	54%	3	1
タマゴ	3	3	△ 1	△ 4	—	—	△ 1	△ 1
欧州	△ 4	△ 2	△ 2	△ 1	—	—	△ 1	0
輸出	5	5	5	△ 1	△ 10%	—	2	0
その他費用	△ 3	△ 3	△ 1	1	—	—	△ 0	0
合計	27	37	32	△ 4	△ 12%	—	12	△ 1

※ 前年差の合計には、為替影響△ 1億円を含む。

4. 為替レート（期中平均為替レート）

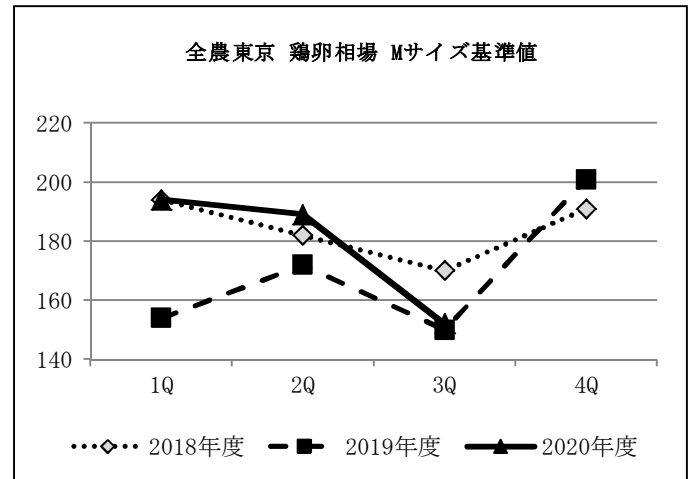
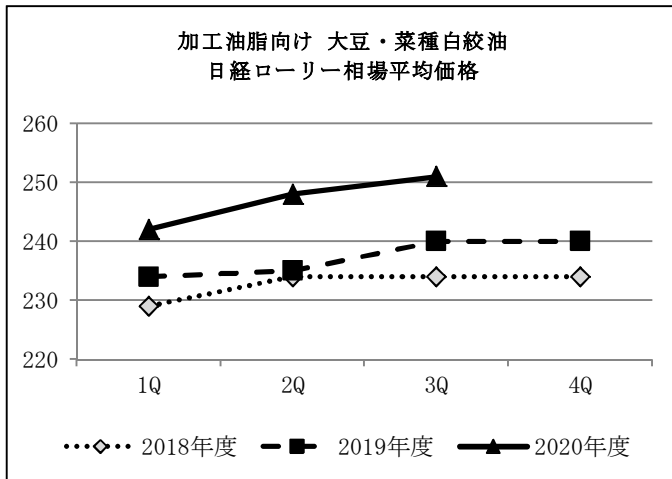
単位：円

	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度
	3Q累計	3Q累計	3Q累計	年初計画
米国ドル（1 \$ 当たり）	110	111	108	105
人民元（1 元 当たり）	17	16	15	15

5. 主原料相場の推移

単位：円/kg

	2018年度				2019年度				2020年度				年間指標
	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	
加工油脂向け 大豆・菜種白絞油 日経ローリー相場平均価格	229	234	234	234	235	239	240	240	242	248	251		251
全農東京 鶏卵相場 Mサイズ基準値	194	182	170	191	154	172	150	201	194	189	152		177



6. 設備投資と主要な販売費・一般管理費

単位：億円

	2018年度	2019年度	2020年度	前年差	2020年度	3Q 前年差
	3Q累計	3Q累計	3Q累計		3Q (6-8月)	
設備投資	227	216	211	△ 5	60	5
減価償却費	135	139	150	11	52	5
販売促進費	28	29	28	△ 2	9	△ 3
広告宣伝費	70	72	67	△ 5	19	△ 2
物流費	203	194	195	1	66	△ 0
労務費	246	254	250	△ 5	85	△ 3
研究開発費	28	28	27	△ 1	9	△ 1

7. 営業外・特別損益の主な増減内容

単位：億円

	2019年度	2020年度	増減	増減要因
	3Q累計	3Q累計		
営業外損益	12	5	△ 7	補助金収入の減少 △ 2 支払手数料の増加 △ 2 受取保険金の減少 △ 1
特別損益	△ 7	△ 14	△ 7	事業譲渡益の減少 △ 6

8. 貸借対照表の概要、増減内容

単位：億円

	2019年度	2020年度	増減	増減要因
		3Q		
資産の部				
流動資産	1,748	1,602	△ 146	現預金の減少 △ 64 売掛債権の減少 △ 87
固定資産				
有形・無形固定資産	2,174	2,219	45	取得による増加 + 185 減価償却による減少 △ 146
投資その他の資産	521	535	13	退職給付に係る資産の増加 + 10
負債の部	1,676	1,560	△ 115	仕入債務の減少 △ 101 借入金の増加 + 42 未払金の減少 △ 92 賞与引当金の増加 + 33
純資産の部	2,768	2,795	28	杭州丘比食品 追加取得に伴う資本剰余金の減少 △ 17 利益剰余金の増加 + 45

※ 第1四半期連結会計期間より、IFRSを適用している在外連結子会社は、IFRS第16号「リース」を適用しています。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上しています。